

第74回青森県高等学校総合体育大会における競技ごと重点的な感染拡大防止対策

※基本的感染拡大防止対策及び感染判明時の対応等は「新型コロナウイルス等感染症拡大防止対策に関する資料」（県高体連）による。
 ※このほか、各会場において、感染拡大防止対策の実施について参加者に放送等で呼びかけるとともに、係員が定期的に会場を巡回する。

競技	開閉会式	会場の換気・消毒	他校との接触を避ける	審判等のマスク着用	各競技特性に合わせた対策等	
1	陸上	開：優勝旗・準優勝杯返還のみ 閉：優勝旗・準優勝杯授与のみ	・用器具（バトン等）は定期的に消毒する ・競技役員が使用する電子機材等は、使用者が代わる度に消毒する ・個室の競技役員室は常時開放し業務を行う	・控え場所となるスタンドを学校毎に区分けした他、各校でテントを準備しスタジアムの外に配置可とした ・招集所では、開始時間を明示し、入場制限等を行い間隔を十分とれるようにする ・マスクの着用を求める ・待機用ベンチを増量し参加者同士が隣り合わせにならないようにする	・参加者と対面する競技役員はフェイスシールドを着用する	・握手・ハイタッチ・ハグ・つば吐きを禁止する ・ゴール後の倒れこみの自粛を求める ・参加者には飲料や衣類、使用済みのテーピング等直接触れたものを放置しないように求める
2	体操	開：開会宣言のみ 閉：閉会宣言のみ	・1時間ごとに換気する ・試合中も扉を閉めない	・競技開始前の入場行進は実施しない（体操競技） ・会場への入退場を時間で区切った（新体操） ・選手席に椅子を置かず、待機ゾーンを作った	・マスクを着用する	・炭酸マグネシウム（滑り止め）は、各校で準備する。他校のものを使用しない ・公式練習中・競技中選手待機ゾーンにいるときは、マスクを着用する ・生徒によるジャッジペーパーの回収を廃止（審判員へのタブレット配布）（新体操）
3	水泳	簡単に行う	・アリーナ内、選手控え場所ともに気候上可能な限り2方向の窓を開け、常時換気を行う ・各レーンの選手用椅子を毎回除菌する	・種目毎の招集開始時間を設定 ・更衣室は更衣のみとし、ロッカーは使用禁止	・選手以外の者は常時マスクを着用する	・選手は、泳ぐとき以外は原則として常にマスクを着用する ・マスクはレーンの前ではなく、服のポケットか袋に入れる ・レース後、更衣室に移動する前にマスクを着用するよう努める
4	バスケットボール	実施しない 試合後ベンチ前で表彰	・試合に出場した選手は、タイムアウト・選手交代・ピリオド終了時には手指消毒を必ず行う ・試合終了後はベンチの消毒、全員手洗いうがいを行う ・試合に影響が無い限りカーテンを開けて換気する ・カーテンを閉めても常に窓は開ける	・試合後は相手チームへ挨拶をしない ・会場は試合開始1時間30分前から入場すること ・負けた場合は、速やかに会場から退場する ・勝ち上がった場合は、なるべく会場の外（屋外、バス等）で待機する ・更衣室はなるべく1チーム一部屋で割り振る	・審判はマスクかフェイスルカバーを着用する ・ベンチではマスクを着用する	・試合球を各試合4個に増やし、ピリオド毎に交換 ・ベンチではマスク着用 ・試合中の選手のマスクも可能
5	バレーボール	実施しない	・試合前後の手洗い、手指消毒を徹底する ・試合終了後はベンチを消毒する ・チームの荷物置き場では、各チームで消毒を必ず行う	・大会2日目、マエダアリーナ4コート各6試合だったが、青森北高校会場をお借りし、8コート各3試合とした ・マエダアリーナ会場の待機場所を各校指定席とする ・選手同士（審判含む）の握手は行わない	・役員、審判員はマスクを着用する	・試合開始時間を遅らせ、なるべく宿泊の必要が無いようにした ・出場選手以外（ベンチ、ウォームアップエリアも含む）はマスクを着用 ・試合に参加していない選手及びベンチ入り以外のメンバーは、密にならないように距離を確保し、大きな声での会話や声を出しての応援等を禁止とする
6	卓球	実施しない	・タイムテーブルの大幅変更（競技中でも換気を実施） ・自分で使った観客席を消毒する	・日程を延ばした。タイムテーブルの大幅変更 ・入場制限をして体育館へ入る人数を減らした ・台数を減らし、間隔を空ける	・選手以外はマスクを着用する	・密状態を回避するため日程を1日延長した ・チェンジエンドをしない ・1試合1球使用を徹底する ・審判員を固定する ・卓球台の上で手を拭かない ・シューズの裏を手で拭かないことを徹底する ・試合中大きな声をださない
7	ソフトテニス	開：各校代表選手1名・顧問1名の参加 閉：表彰のみ	・使用する備品を定期的に消毒する ・各コートにも手指消毒用アルコールを配備し、コートに入退場する際は、その都度消毒する	・試合開始時の挨拶とトスはネットから1メートル離れて行う ・試合終了時の挨拶はネットから1メートル離れて行う	・マスクを着用する	・試合以外はマスク着用を徹底する ・ペアでの話は距離を置いて、ハイタッチなどは行わない ・試合の応援は拍手で行う
8	ハンドボール	決勝戦の表彰のみ	・換気や人の入れ替えのため、ハーフタイムを10分から15分に変更する ・試合終了後には手指消毒、ベンチの消毒を必ず行う	・会場での待機場所を指定する ・試合後は、速やかに会場から退場する ・勝ち上がった場合は、割り当てられた待機場所で待機	・役員はマスクを着用する ・審判は試合中以外はマスクを着用する	・試合に出ている選手以外は常にマスクを着用して、距離を保つ ・大声での応援は禁止する
9	サッカー	決勝戦の表彰のみ	・前半1回・後半1回、飲水タイムを設け、マイボトルでの水分補給をする（全試合） ・ガイドラインを遵守した中で会場によって消毒できる場所は消毒を行う	・試合と試合の間隔を空ける	・役員はマスクを着用する ・審判は試合中以外はマスクを着用する	・試合会場では原則マスクを着用する ・出場選手以外（試合中のW-u-pも含む）はマスクを着用する ・ベンチメンバー以外の応援活動は、マスク着用と3密防止、ソーシャルディスタンスを確保する
10	ラグビー	実施しない	・試合終了後のベンチを消毒する ・マイボトルでの水分補給を行う	・試合前の挨拶については距離を取る ・会場に置く荷物等は、できるだけ各チームで配慮しながら距離を保つ	・暑さを考慮しつつマスクを着用する	・試合数を減らすためにトーナメント敗者戦を廃止する ・出場選手以外（試合中のW-u-pも含む）は暑さを考慮しマスクは必ず着用する ・ピッチ内のW-u-pは試合前に行う（60分前から）
11	バドミントン	開：自席に着席して実施 閉：実施しない	・90分に1回換気の時間を設ける（5分） ・試合をする選手は自分の荷物をまとめてラケットバッグ等に入れて、コートサイドに置く ・自分が使った座席等は、自分で消毒して帰る	・学校対抗戦において、選手は挨拶後、次の試合に入る選手と監督とコーチ以外は2階ギャラリーの自席に着席する ・試合観戦後は速やかに解散すること。また、会場内の出入は最小限に抑える	・審判はマスクを着用する ・使用する用具は各自持参する ・主審はコールをしない	・試合会場では試合をしている選手以外、必ずマスクを着用する ・タオルやラケット等の共有は避ける
12	ソフトボール	開：実施しない 閉：決勝進出チームのみが参加	・試合終了後、使用したベンチ等を消毒する	・各校で待機場所を指定する	・マスクを着用する	・選手はプレー中以外にはマスクを原則着用する ・指導者は原則、マスクを常時着用をする ・監督会議、役員の打ち合わせ等は、できるだけ短い時間で実施する

第74回青森県高等学校総合体育大会における競技ごと重点的な感染拡大防止対策

※基本的感染拡大防止対策及び感染判明時の対応等は「新型コロナウイルス等感染症拡大防止対策に関する資料」（県高体連）による。
 ※このほか、各会場において、感染拡大防止対策の実施について参加者に放送等で呼びかけるとともに、係員が定期的に会場を巡回する。

競技	開閉会式	会場の換気・消毒	他校との接触を避ける	審判等のマスク着用	各競技特性に合わせた対策等	
13	相撲	開：開会宣言のみ 閉：表彰のみ	・練習・試合前後において、可能な範囲で、消毒を行う。試合中に消毒することも認める ・会場の窓は換気のため常時開けておく ・ウォーミングアップ・試合前後に、選手には必ず手指をアルコールでの消毒を徹底する	・至近距離（1～2mの距離をとる）での会話を控える ・控え場所では、できるだけ前後左右、間隔をあける	・主審はマウスシールドを着用する ・主審以外の審判は、競技中もマスクを着用する	・競技時以外はマスクを着用し、こまめに手洗い、手指消毒を行う ・真正面での会話は避ける ・通常、取組前に行う「塵手水」をなくす
14	柔道	開：選手は観客席に着席し実施。 選手宣誓はなし 閉：入賞チーム及び選手のみ集合し、成績発表及び閉会宣言のみ実施	・会場内、更衣室等について、常時換気する ・試合場（畳）の消毒は、団体戦は1試合ごと、個人戦は20試合ごとに行う ・共用の多い用具（計時用具、紅白ひも、副審用イス、ケアシステム一式など）は係員が適宜消毒する。その他の使用した用具・箇所については終了時に消毒する ・ウォーミングアップ・試合前後に、選手には必ず手指をアルコールで消毒するよう徹底する	・試合場エリアへの入場は、団体戦では試合校のみ、個人戦では5試合前までの選手だけに制限する ・所属チームの競技終了後、速やかに帰宅する	・選手以外は常時マスクを着用する ・試合中の審判員はマスク若しくはマウスガードを着用する	・試合時間が従来は4分間だったが、インターハイが3分間に決定したため同様に変更する ・全ての入場者のマスクの着用、学校ごとの手指消毒用アルコール準備する ・ウォーミングアップ・試合中、外したマスクは各自のクリアフォルダ等に保管する
15	ボート	・各選手間の距離を十分にあげて整列	・配艇ごとに艇を消毒し、リギング前の消毒を義務付ける ・むつ合同艇庫、施設内の艇を含む機器を消毒する ・使用物品をこまめに消毒する	・待機場所を割り当てる	・審判、役員、顧問は常時マスクを着用する	・大会日程の縮小のため、1・2年生大会の出場クルー数を制限した ・運動時以外はマスクを着用する（来場者は原則全員） ・出艇時の声を出しての応援を禁止する
16	剣道	開：各選手間の距離を十分にあげて整列 閉：入賞チーム及び入賞者のみ整列	・面マスクとマウスシールドの着用の義務 ・毎試合後の畳席を消毒する ・常時換気する。 ・試合前後のアルコール消毒を徹底する	・公式練習時間の指定 ・握手等の身体接触は避ける ・可能な限り更衣を済ませて会場に入る	・審判員・監督はマスクを着用する ・補助員はマスクとフェイスシールドを着用する	・試合中、身体接触があった場合は双方積極的に分かれ、密着を避ける（ルール変更） ・団体戦の場合の延長（2分）を実施しない（ルール変更） ・面マスクとマウスシールドの着用の義務
17	レスリング	簡素化 ・各選手間の距離を十分にあげて整列	・学校対抗戦1試合毎にマットを消毒（個人対抗戦は回戦毎に消毒） ・試合をする選手は、対戦前・後に手指消毒をする ・換気は常に行い、扇風機も設置する	・ウォームアップ用マットにおける人数制限や時間帯を設定する ・控室を共用しない ・昼食時の対策として、密を避けるため新たに別室を確保。向き合うことなく黙食を厳守する	・審判はフェイスシールド着用、試合ごとの手指消毒をする ・役員はマスク、フェイスシールドを着用する ・役員席には、アクリル板を設置する	・役員最小限 ・試合以外はマスクを着用する ・競技中は、コーチはマスクを着用する ・審判は競技者を行う握手は避け一礼にて行う
18	弓道	実施しない	・3地区の競技の間に換気の時間をとる ・弓道場、控室ともに定期的に窓を開け換気をする ・試合前後の手洗い、手指消毒を徹底する ・共有するイスは適宜消毒する	・受付場所を武道館隣の遠的場にする ・予選は男女別日とし、宿泊せずに参加可能な日程にした ・控室を複数準備し、県内3地区分け、利用時間を限定した ・受付の時間、競技の時間を県内3地区に分けた ・控室と試合会場への動線を一方通行とする	・審判、役員、顧問は常時マスクを着用する	・試合時間短縮のため、団体100射を80射に、坐射を立射に代えた ・弓具等の共用は避ける ・選手は控室までマスクを着用する。選手は射場に入場するときはマスクを外し、自分で保管し、退場後は再びマスクを着用する ・顧問、指導者は原則、マスクを着用する ・観客席の入場は顧問・コーチ・写真業者・補助員のみとする ・応援する場合は拍手のみとし、発声は禁止する
19	テニス	簡略化 開：各選手間の距離を十分にあげて整列 閉：表彰のみ	・握手による挨拶を行わない。ラケットタッチで行う。 ・試合終了後はベンチ、審判台などの手を触れた設備を消毒する ・引率顧問・選手の手洗い、うがい、洗顔等を徹底する。	・控え場所を学校単位で指定し、仕切りを付ける	・審判はマスクを着用する	・試合開始、終了後の挨拶は握手による挨拶を行わず、ラケットタッチで行う ・応援は拍手のみとし、声を出しての応援は自粛する
20	登山	簡略化 広い場所での実施	・テント泊をせず宿舎泊（岩木青少年SC）に変更 ・テントでの食事はせず、宿舎の食堂を使用	・隊行動の時間を少なくしチーム行動の時間を増やした ・宿泊は8～10名部屋に最大4名の宿泊とした	・運営役員は最低人数 ・常時マスクを着用する	・テント泊をせず宿舎泊（岩木青少年SC）に変更する ・密を避けるためテントでの食事はせず、宿舎の食堂を使用する
21	自転車	開：競技のスタートラインに整列した状態で実施	・機材等は共用しない。やむを得ず共用する用具については、身体が頻りに接触する箇所を消毒する	・各校の控え場所について、風通しの良い場所を指定した	・競技役員、スタッフはマスクを着用する	・マスクの着用（ただし、熱中症や競技特性に応じた対応に留意する）を徹底する ・選手はスタート前までマスク着用する ・走行直後等の息が上がっている状態でのマスクレスの会話は厳に慎む ・参加チームごとに、感染拡大防止対策として、検温計、消毒用アルコール、手袋等を準備しておく
22	ホッケー	実施しない	・試合終了後、ベンチの消毒を徹底する ・グラウンドに入る際に、手指消毒を行う	・参加校1校のみ	・審判は試合中以外はマスクを着用する ・大会補助員は最低人数で行い、マスクを着用する	・試合前後の挨拶、ベンチ前での円陣を組んでの声出しはしない

第74回青森県高等学校総合体育大会における競技ごと重点的な感染拡大防止対策

※基本的感染拡大防止対策及び感染判明時の対応等は「新型コロナウイルス等感染症拡大防止対策に関する資料」（県高体連）による。
 ※このほか、各会場において、感染拡大防止対策の実施について参加者に放送等で呼びかけるとともに、係員が定期的に会場を巡回する。

競技	開閉会式	会場の換気・消毒	他校との接触を避ける	審判等のマスク着用	各競技特性に合わせた対策等	
23	ウエイトリフティング	実施しない	<ul style="list-style-type: none"> ・1日目の競技時間を減らした ・選手控え室を増やした ・試技前の試技アップ場を倍にした ・選手の導線をコントロールした ・競技運営の状況や試技の様子を伝えるモニターを倍に増やし密を避ける 	<ul style="list-style-type: none"> ・競技役員は十分な距離を保ち、アクリル板等を使用する 	<ul style="list-style-type: none"> ・会場内は、競技者のウォーミングアップ時と試技前後のセコンド滞在時以外、全員常時マスク着用を義務とする。また、マスクを着用していない時は最低限の発声に留める（応援等もしない） ・競技役員を平常時から1/2～1/3減じた 	
24	ヨット	簡素化 <ul style="list-style-type: none"> ・各選手間の距離を十分にあげて整列 	<ul style="list-style-type: none"> ・出航・帰航手続きをオンライン化する ・更衣室は、交代で使用する 	<ul style="list-style-type: none"> ・審判・役員は、海上であっても、マスクを着用する 	<ul style="list-style-type: none"> ・選手は海上での競技以外は原則マスクを着用する ・出場選手以外は、原則マスクを着用とする ※監督・コーチ・その他運営者を含む 	
25	フェンシング	簡素化 <ul style="list-style-type: none"> ・各選手間の距離を十分にあげて整列 	<ul style="list-style-type: none"> ・各校の控え場所を指定する。 ・他校との接触を極力避けるようアナウンスする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・審判・役員等はマスクを着用する 	<ul style="list-style-type: none"> ・運動時以外はマスクを着用する（来場者は原則全員） ・試合前後はサリュューし、握手の代わりに剣を一度交える 	
26	空手道	簡略化	<ul style="list-style-type: none"> ・日程を組み替え、1日あたりの参加選手の数減らした ・握手、ハイタッチ、ハグなどは行わない 	<ul style="list-style-type: none"> ・審判・役員等はマスクを着用する 	<ul style="list-style-type: none"> ・練習・試合中を除き、大会会場では原則マスクを着用する。選手は試合の直前、待機中もマスクを着用する ・試合用安全具（メンホー、拳サポーター、インステップガード等）や帯の共用は認めない ・組手競技においては、メンホー用マウスシールドを装着する ・応援は拍手のみとし、声援は禁止とする 	
27	アーチェリー	簡素化 <ul style="list-style-type: none"> ・各選手間の距離を十分にあげて整列 	<ul style="list-style-type: none"> ・選手間の立ち位置を例年よりも拡大 ・選手は、入場・退場の際に手指消毒を徹底する 	<ul style="list-style-type: none"> ・待機場所を指定する 	<ul style="list-style-type: none"> ・受付時や大会の準備時等、競技を行っていない場合には マスクを着用する 	
28	なぎなた	<ul style="list-style-type: none"> ・入場行進を実施しない ・各選手間の距離を十分にあげて整列 	<ul style="list-style-type: none"> ・試合と試合の合間に、床にモップ掛けを行う ・会場の採光窓には遮光カーテンを引くが、会場内の小窓等は開放したままにし、常時換気を行う ・標示具やマイクなど、使用した道具は時々ウェットティッシュで拭く 	<ul style="list-style-type: none"> ・待機場所を指定する 	<ul style="list-style-type: none"> ・役員は常時マスクを着用する ・会話は必要最小限にとどめる ・青森県なぎなた連盟マニュアルの他に、独自に定めるルールを遵守する 	<ul style="list-style-type: none"> ・試合時間短縮のため、通常「予選リーグ決勝トーナメント」と行うものをすべてトーナメント方式に変更する ・団体試合、個人試合に出場する選手は、配付する透明な面シールドを装着する ・演技競技に出場する選手はマスクを着用する ・練習の際もマスクを着用する ・応援の際は声を出さず、拍手のみ
29	硬式野球	開：実施しない 閉：表彰式のみ	<ul style="list-style-type: none"> ・試合終了後、使用したベンチの座席や手すりなどの消毒作業を各校で行う ・ヘルメットやバットなど共有して使用する道具について消毒作業を実施する 	<ul style="list-style-type: none"> ・待機場所をスタンドに各校ごと準備した ・メンバー交換での握手をなしにした 	<ul style="list-style-type: none"> ・主審はマスクを着用する ・役員等もマスクを着用し、本部席にはアクリル板のパーティションを設置した 	<ul style="list-style-type: none"> ・ベンチ内でのマスク着用義務付ける ・試合開始の整列時の挨拶は審判の号令に合わせ、声は出さない ・校歌は1m程度間隔をあげ大声で歌わないようにした ・ハイタッチ等の接触を避ける ・ロジンは他校と共有しないようにした
30	軟式野球					
31	馬術	時間短縮（簡略化）	<ul style="list-style-type: none"> ・人と人が対面する場所は、アクリルボード、ビニールカーテン等で遮蔽する ・大会本部、審判席、放送室、成績集計室等、役員が運営のために使用する諸室は、アクリルボード、ビニールカーテン等のパーティションを設置する 	<ul style="list-style-type: none"> ・厩舎への立ち入り人数を制限する ・参加頭数を減らし、厩舎の中においても収容する馬の馬房間隔を空ける ・練習馬場あるいは待機馬場に入る人数を制限する ・騎乗者以外の入場者はマスクを着用を徹底する 	<ul style="list-style-type: none"> ・受付を行うスタッフは、マスクを着用する 	<ul style="list-style-type: none"> ・騎乗中のマスクの着用は参加者等の判断によるものとするが、受付時や着替え、開・閉会式等、騎乗していない時は、マスクを着用する
32	少林寺拳法	簡素化 <ul style="list-style-type: none"> ・各選手間の距離を十分にあげて整列 	<ul style="list-style-type: none"> ・30分に1回程度、会場の扉・窓等を開放して換気を行う ・競技と競技の合間に、床にモップ掛けを行う 	<ul style="list-style-type: none"> ・各校で待機場所を指定する 	<ul style="list-style-type: none"> ・全員マスクを着用する 	<ul style="list-style-type: none"> ・大会日程を2日から1日開催に短縮 ・会場入場者は全員マスクを着用する
33	ボウリング	場内放送を使用し実施	<ul style="list-style-type: none"> ・各シリーズの投球終了後は手洗い・消毒を徹底する ・ゲームごとに機材、座席等を消毒 ・会場内は定期的に窓を開放し、換気をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・競技開始前の挨拶では、握手はしない ・ハイタッチ等、選手間の接触行為を禁止する ・他選手の競技用具には触れない ・エントリーした選手のみ入場を認める ・受付記録用紙の配布回収は監督を通じて行う 	<ul style="list-style-type: none"> ・ボウラーズベンチ内の選手・役員はマスクを着用する 	<ul style="list-style-type: none"> ・大会参加選手は競技中（投球中や投球の待ち時間を含む）も常時マスクを着用する ・個人戦…例年であれば予選6ゲーム投球後、決勝戦3ゲームを実施しているが、時間短縮のため、決勝戦は行わず、予選6ゲームで順位を決定する ・競技中のマシントラブル・アピール等について、通常は赤旗を上げるが、赤旗を使用せず、拳手をして審判に知らせる
34	ゴルフ	実施しない	<ul style="list-style-type: none"> ・参加選手全員にゴルフグローブ、携帯用消毒スプレー、マスクを支給した ・大会終了後の浴室（着替え等で使用）の利用を禁止 	<ul style="list-style-type: none"> ・短時間での受付とした ・競技開始までは、外で待機し密を避けるようにした ・4人1組を2人1組で競技を実施する組み合わせとした 	<ul style="list-style-type: none"> ・競技役員は常にマスクの着用と手指消毒をする 	<ul style="list-style-type: none"> ・マスクを持参し、受付時や競技を行っていない時、また会話をしている際にはマスクを着用する ・選手に昼食（軽食）を提供し、決められた時間と場所で食事を取るようにした（9ホール終了後、10分で昼食を済ませ、残り9ホールをプレーするようにした）